１．教育計画　　老年看護学

分野	専門分野　老年看護学	科目名	持てる力を追究しよう
単位・時間	１単位・30 時間	対象学年	３年生
方法	講義・演習	時期	前期
講師名 （担当授業時間数）	専任教員 渡邉　めぐみ （20 時間） 財団講師 瀬谷 麻衣 （６時間） 外部講師 齋藤　治美 （2 時間）		
講師の実務経験	渡邉：看護師として星総合病院に１０年１か月		
学習目標	健康障害を有する高齢者に対する看護を展開するために、知識と技術を統 合した学習を行なう １．寝たきり状態にある高齢者のケアについて理解する ２．認知能力に障がいのある高齢者（ペーパーペイシェント）の看護展開ができる		
成績評価方法	１．筆記試験 ２．授業態度 提出		
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 医学書院		
参考文献	生活機能からみた老年看護過程 病態・生活機能関連図 医学書院		
履修上の留意	時間ごとに服装・授業の場所が異なるため確認すること		
教員からの メッセージ	・実習で食事介助や経腸栄耀を見る場面があります。職員にも劣らない上手な食事介助を一緒に学んでいきましょう。 ・認知機能に障がいを抱えている対象は、記憶力や見当識の不具合に見舞われながらも主体的に生きたいと願っています。そのため、私達看護者は、対象が送るサインを捉え、どのような手助けがあれば支障なく日常生活が送れるのかを見い出していくことが求められます。認知症でありながらも必ず「もてる力」が人にはあります。その力を引き出す認知症看護の奥深さを一緒に考えましょう。		

２．授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	担当
１	２	認知症高齢者の看護	１．実習要項の説明 ２．認知症高齢者の特徴及び看護 ３．実習記録及び紙上事例での看護展開について	講義	渡邉
２ ３	４	認知症高齢者の看護	１．DVD 鑑賞（折り梅） １）認知症の方の思い、家族の思いを考える ２．紙上事例の症状アセスメントについて	講義 ＤＶＤ	渡邉

回	時間	主題	授業内容	形態	担当
4 5	4	認知症高齢者の看護	1．紙上事例の症状アセスメントについて 2．紙上事例の BPSD の意味・原因を考える 3．紙上事例の看護展開（アセスメント） 講義 個人ﾜｰｸ グループワーク	講義 演習	渡邉
6 7	4	認知症高齢者の看護	1．紙上事例の看護展開（看護の焦点） 1）優先順位の決定から看護計画立案までの考え 方について 2）紙上事例を通して長期目標・具体策を考える	講義 演習	渡邉
8 9	4	認知症高齢者の看護	認知症高齢者のまとめ 演習	講義	渡邉
10	2	認知症サポーター養成講座	認知症サポーター養成講座聴講	講義	未定
11	2	嚥下障害を持つ患者の看護	1．嚥下障害をもつ高齢者の看護 ① アセスメント ② 食事援助の実際 ③ 嚥下体操	講義	瀬谷
12 13	4	嚥下障害を持つ患者の看護	1．経管栄養法と看護 2．経管栄養の実際	演習	瀬谷
14	2	認知症高齢者の看護	・臨床での認知症看護の実際 ・ユマニチュード技法演習	講義	齋藤
15	2	評価	筆記試験		